

様式第3号 (第11条関係)

(表)

実 施 状 況 等 報 告 書				報告対象年度	29 年度		
事業者区分	<input type="checkbox"/> 特定事業者 (原油換算エネルギー使用量が1,500キロリットル以上の者) <input type="checkbox"/> 特定事業者 (自動車運送事業を行う者) <input type="checkbox"/> 特定事業者 (自家用貨物自動車による貨物の輸送を行う者) <input checked="" type="checkbox"/> 中小排出事業者 (特定事業者以外の事業者)						
氏名又は名称	株式会社徳島〇〇						
住所又は主たる事務所の所在地	徳島市〇〇町〇〇番地						
主たる業種	〇〇〇〇 ※日本標準産業分類における細分類を記載						
計画期間	29 年度 ~ 31 年度						
温室効果ガスの排出削減計画書に基づく措置の実施状況	〇〇工場において設備点検を実施したほか、省エネ診断等を活用して設備の運用改善を図り、運用マニュアルの更新を行った。						
事業活動に伴う温室効果ガスの排出状況及び削減目標の達成状況	区 分	報告対象年度		目標年度			
	排出量	①	8,450 t-CO ₂	8,350 t-CO ₂			
	削減率	<input type="checkbox"/> 排出量ベース					
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位ベース	1.1 %		3.5 %		
	原単位に用いた指標及び設定方法	CO2排出量(8,450t-CO2)/生産数量(〇〇t)					
森林吸収源対策等による温室効果ガスの吸収量及び削減量	区 分	報告対象年度 (実績)			目標年度 (計画)		
		取組量等	吸収量又は削減量		取組量等	吸収量又は削減量	
	森林の整備及び保全	整備面積	2.40ha	12 t	整備面積	7.20ha	35 t
	J-クレジットの購入	購入量		t	購入量		t
	グリーン電力証書の購入	購入量	kwh	t	購入量	kwh	t
	グリーン熱証書の購入	購入量	GJ	t	購入量	GJ	t
	再生可能エネルギーの供給	売電量	kwh	t	売電量	kwh	t
		熱供給量	GJ	t	熱供給量	GJ	t
	その他	()		t	()		t
	吸収量及び削減量の合計	②	12 t		35 t		

(裏)

差 引 排 出 量	基 準 年 度 排 出 量 ③	8, 5 0 0 t - C O ₂
	報 告 対 象 年 度 差 引 排 出 量 (①-②) ④	8, 4 3 8 t - C O ₂
	削 減 率 ((③-④) / ③)	0. 7 %
排 出 実 績 に 対 す る 自 己 評 価	空調・給湯設備の運用改善により原単位は前年度比〇%減少したが、生産量増加により総排出量は〇%削減にとどまったため、次年度は、さらに徹底した省エネの実施に努めたい。 ※実施した温室効果ガス排出抑制に係る対策及び効果、課題、排出量の増加要因等を記載	
地 域 に お け る 温 室 効 果 ガ ス の 削 減 へ の 貢 献 に 関 す る 事 項	環境教育として、小中学校への出前授業(2回)及び工場見学会(1回)を実施 地元の森林育成のため、植林・植栽活動に参加したほか、〇〇市に対して 苗の寄付を〇〇本を行った。	
そ の 他 温 室 効 果 ガ ス の 排 出 の 抑 制 等 に 関 す る 事 項	事務用品について、グリーン購入(〇%)を実施	
特 記 事 項	調整後排出量(基準年度8,599t-CO₂、報告年度8,548t-CO₂、目標年度8,446t-CO₂)	

備考

- 1 「事業者の区分」欄及び「削減率」欄は、いずれか該当する口にレ印を記入すること。
- 2 「主たる業種」欄には、日本標準産業分類の細分類に従って事業名を記載し、2以上の業種に属する事業を行う事業者にあつては、そのうちの主たる事業を記載すること。
- 3 「報告対象年度」とはこの報告書を提出する年度の前年度をいい、「基準年度」とは計画期間の初年度の前年度をいい、「目標年度」とは計画期間の最終年度をいう。